

共学館通信

No.11

2013年2月10日

共学館義塾

発行責任者：高木・波来

2月号

ここ最近まだまだ寒い季節が続きますが皆さんはどのように過ごしていますか？

風邪やインフルエンザがまだ猛威をふるっているようなので風邪やインフルエンザにかからないように気をつけてくださいね。

さて共学館では受験シーズンに突入し現中3生が勉強に一層、力を注ぐ時期になりました。

現中3生の皆さん、思いっきり勉強に励み皆さんの行きたい高校へ行けるように我々講師陣も全力で支えるので一緒に頑張りましょうね。

また、3月2日には小学生対象にわくわくサイエンスが開催されます！今回は『糸電話』を作る予定です。糸電話といってもただの糸電話ではありません！3人で糸電話はできるの？電話の糸を風船や針金のバネにしたらどうなるのだろう・・・？

みんなで一緒に実験しましょう！！



☆今月の講師リレーコーナー☆

講師リレーもいよいよ、あと2人ですよー！！さて今回は鈴木直が担当です。共学館の講師陣は、元塾生で構成されています。私もその一人で、この塾に中学1年から3年間通っていました。塾生の頃の思い出は、色濃く残っています。もちろん、勉強でお世話になったという思い出もあるのですが、キャラクターの濃い共学館の先生のことをよく覚えています。例えば、「私はゴキブリ派！」と語る先生を筆頭に、「トイレットペーパー」について熱く語る先生など…。その当時、「なんて考え方をするのだ！？」と思ったのを覚えています。こういう思考を持つ人間がいる、こういう社会があるということを知るという意味で、中学生の私にとって新鮮な経験でした。今はその教える立場にすることが不思議でなりませんが、講師の世代がかわっても今でも濃いメンバーがそろっています。今いる塾生さんたち、この春卒業していく3年生たち、この共学館での生活をいい経験にしていってほしいです。

塾長の一言「他人のために」

「天国と地獄」というお話を紹介します。地獄では、大きなテーブルの上に豪華な料理が並べられています。でもおはしが長すぎて料理を自分の口に入れることができません。おいしい料理が目前にあるのに、誰もそれを食べることはできないのです。

天国でも同じように豪華な料理が並び、同じように長いおはしが用意されています。地獄と違うのは、全員がおいしい料理を楽しく食べていることです。天国では、料理をつまんで相手の人に「どうぞ」と食べてもらっています。そうすると相手の人も自分に料理を食べさせてくれます。

この話には、私たちが生きていくうえでのヒントがあります。地獄に落ちる人と天国に行く人との違いは「自分のことだけを考える」か「他人のことも考える」かということです。

「他人のために役に立ちたい」という心の持ち主のそばにいと「温かいもの」が伝わってきます。また、その人を応援したくもなります。小さなことでもいいから人の役に立つ。そういう人間になりたいですね。

2月・3月の行事予定

2月12日(火)	中学進学準備講座 開講
2月16日(土)	中三サタデーミラクル 12
2月17日(日)～ 2月23日(土)	保護者個人懇談(中3を除く)
2月20日(水)	公立前期入試
2月23日(土)～ 2月28日(木)	中3 保護者特別個人懇談
2月26日(火)	前期入試発表
3月2日(土)	中三サタデーミラクル 13
3月3日(日)	中三日進最終回
3月6日(水)～ 3月12日(火)	小学第5回到達確認テスト
3月9日(土)	中三サタデーミラクル 14
3月10日(日)	中三 後期入試前日注意
3月11日(月)	公立後期入試

来月の講師リレーコーナーは波来先生です。

お楽しみに。